

学年	高校3年	教科	理 科	科目	化 学 演 習	単位数	5
教科書名		化学（実教出版）		副教材名	実戦アクセス総合化学（浜島書店）		
コース・クラス		特進理系					

I 目標

問題演習を中心とした授業により、大学入学共通テスト（80%到達）や国公立大学、難関理系大学への受験に対応できる思考力や応用力を身につける。

II 授業のねらい

- 1 炭水化物、タンパク質、脂質を分子レベルで学び、理解を深める。
- 2 身の回りにあふれている高分子化合物（プラスチック、ゴム）などの理解を深める。
- 3 繊維、色素、洗剤を分子レベルで理解を深める。
- 4 化学基礎、化学の内容を、問題演習を通して総復習し、大学入試に対応できる力を身につけさせる。また、国公立大学、難関大学において必要な思考力、応用力を身につけさせる。

III 授業の進め方

板書、問題演習を中心とする。また、実験を取り入れ、知識の定着をはかると共に、單元ごとに大学入試の過去問に触れ、応用力を養う。

IV 学習上の留意点

- 1 常に大学受験を意識し、問題集を中心とした復習を行うことが必要である。
- 2 常に身の回りの物質、現象を意識しながら学習を進める。これにより、幅広い知識の習得を心がける。

V. 定期試験

- 1 学期 中間試験 : 有機化合物
- 1 学期 期末試験 : 高分子化合物
- 2 学期 期末試験 : 大学入学共通テスト、大学一般入試

VI 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物、授業への取り組み方などで総合的に評価する。

VII 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	有機化合物の特徴と構造 炭化水素	・提出物	・有機化合物の質量分析ができる。
	5	酸素を含む有機化合物	・小テスト	・異性体を区別できる。
		芳香族化合物	・実験	・特定の官能基をもつ化合物の性質を正しく理解できる。
	6	有機化合物と人間生活	・中間試験	・芳香族化合物の性質、合成法、用途を理解できる。
		高分子化合物	・期末試験	・高分子化合物が身の回りに密接に関わっていることを理解できる。
		天然高分子化合物		・全単元において、大学入試の過去問を解ける実力が身についている。
		合成高分子化合物		
二学期	7	高分子化合物と人間生活 問題演習		
	9	化学基礎、化学の総復習 大学入学共通テスト・大学入試対策	・小テスト	・化学基礎、化学の総復習を通して、大学入試対策に対応できる実力が身についている。
	10		・実験	・大学入学共通試験で、得点率 80% を獲得できる実力が身についている。
	11	大学入学共通テスト・大学入試対策	・学年末試験	・難関大学の入試に対応できる実力が身についている。
	12			

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。